椎葉村地域子育て支援拠点事業セミナー

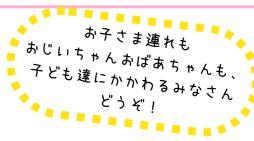
## 環境変化への対応と 将来を見据えた子育で

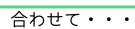
乳幼児期にも 知ってほしい!

新年度のはじまり。

子ども達は、入園、入学、新しいクラスでのスタートを迎えます。さらに椎葉では、中学や高校で家庭から離れる子どもも多くいます。

楽しみもあるけど、不安で落ち着かない4月、 家庭や地域でどんな声掛けや見守りができるの でしょうか。





山間部で暮らす私たち。 これからはそれが強みになる!? 幅広い経歴をお持ちの先生が、 こんなお話もしてくださいます。

2025. 4. 26 ( $\pm$ ) 10 : 30  $\sim$  12 : 00

《来場》椎葉村地域交流拠点施設katerie 2階大会議室 申し込みは不要です。

〈オンライン〉 裏面よりお申し込み **申し込み締め切り:4/18** 



R6椎葉小学校家庭 教育学級でもお話を 伺いました! 講師:横山 裕(よこやま ゆたか)

昭和41年生まれ、延岡市出身

九州大学文学部哲学科中国哲学史専攻、同大学院文学研究科修士課程修了、同博士課程単位取得退学。

九州大学文学部教官助手、西南学院大学経済学部特任講師を経て、平成11年九州保 健福祉大学(現九州医療科学大学)にUターン。

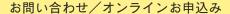
現在、九州医療科学大学臨床心理学部臨床心理学科心理・福祉コース教授 学位は博士(文学)

社会福祉士、精神保健福祉士、公認心理師、キャリア・コンサルタント 平成20年~令和3年まで宮崎県スクールソーシャルワーカーを15年務め、問題行動 や不登校の生徒自身とその保護者への支援を先生方や関係機関と協力して行った。 家族は家内と娘2人。今春、下の娘も社会人になったので、空の巣症候群を発症 中。趣味は、家庭菜園と釣り。

最近の不安は老後の年金よりも日本の農業が壊滅してお米が食べれなくなるかもしれないこと。

椎葉村の印象、日本のスイス。

全国の福祉研究者との共著『福祉の世界史』が5月に有斐閣より出版予定。



地域子育て支援事業受託

特定非営利活動法人はじまる

電話·FAX 0982-67-2525 村内無料 (7) 67-2525 携帯電話 090-8399-2952

